平成20年度当初予算の総額

393億5622万1000円

平成20年3月定例会が開かれ、平成20年当初予算が提案され活発な審議が行われました。鈴木市長にとっては初めての予算編成となりました。

一般会計では、当初予算で年間を通した予算編成を行い、予算総額は、対前年比0.1％、1300万円減の235億8000万円です。

特別会計の予算総額は、142億5259万5000円で、対前年比23・5％43億8658万8000円減となっています。

企業会計の予算総額は、15億2362万6000円で、対前年比7.9％1億3121万8000円減となっています。

平成20年度当初予算総額（表1）は、一般会計・特別会計等をあわせ、対前年比10・3％減の393億5622万1000円となります。

歳入（表2）においては、国の地方財政計画において、地方税、地方交付税等の一般財源総額は、前年度比1.1％増額確保されています。

市税は、景気低迷の影響等から伸びが見込めず、地方交付税は税の偏在是正による財源を活用し、地方再生対策費や合併特例債償還費などにより前年度比6.6％の伸びを見込んでいるとしています。

歳出（表3）では、総人件費の抑制とともに、増加する扶助費や依然として高水準にある公債費などに対処しながら、白河市の基礎づくりのため、産業の振興、子育て支援、女性の社会進出、歴史・文化の継承と保存などに、重点的に配分し、限られた財源を有効に活用し、めり張りの効いた予算編成を行ったとしています。

主な事業は、第1、教育・生涯学習の推進について、第2、健康・福祉・医療の推進について、第3、都市基盤の整備について、第4、産業の振興と雇用の確保について、第5、安全・安心の確保と自然環境の保全・活用について、第6、市民とともにつくるまちづくりの推進について、第7、市民から信頼される行政経営の推進について、市政運営に当たるとしています。

主な事業の詳細については、表3をご覧ください。

表1 平成20年度白河市各会計当初予算 (単位:千円/%)

会計名	平成20年度	平成19年度	前年度比	比較増減
一般会計	23,580,000	23,593,000	△0.1	△13,000
国有林野払受費特別会計	192	183	4.9	9
教育財産特別会計	984	999	△1.5	△15
小田川財産区特別会計	1,159	1,229	△5.7	△70
大屋財産区特別会計	188	199	△5.5	△11
樋ヶ沢財産区特別会計	284	283	0.4	1
土地造成事業特別会計	63,097	64,080	△1.5	△983
国民健康保険特別会計	6,265,412	6,275,141	△0.2	△9,729
老人保健特別会計	596,700	5,715,877	△89.6	△5,119,177
後期高齢者医療特別会計	517,402	−		皆増
介護保険特別会計	3,314,749	2,960,104	12.0	354,645
地方卸売市場特別会計	22,647	25,457	△11.0	△2,810
公共下水道事業特別会計	1,872,368	1,832,206	2.2	40,162
農業集落排水事業特別会計	1,265,525	1,414,688	△10.5	△149,163
個別排水処理事業特別会計	17,922	16,433	9.1	1,489
簡易水道事業特別会計	313,966	332,304	△5.5	△18,338
小計	14,252,595	18,639,183	△23.5	△4,386,588
水道事業会計	1,446,788	1,563,472	△7.5	△116,684
工業用水道事業会計	76,838	91,372	△15.9	△14,534
小計	1,523,626	1,654,844	△7.9	△131,218
合計	39,356,221	43,887,027	△10.3	△4,530,806

表2 平成20年度白河市一般会計当初予算内訳表 (単位:千円/%)

1．歳入

款	H20年度	H19年度	対前年度比	比較増減
市税	8,192,155	8,189,452	0.0	2,703
地方譲与税	402,060	407,824	△1.4	△5,764
利子割交付金	25,963	24,154	7.5	1,809
配当割交付金	18,352	10,861	69.0	7,491
株式等譲渡所得割交付金	11,696	14,136	△17.3	△2,440
地方消費税交付金	594,660	604,067	△1.6	△9,407
ゴルフ場利用税交付金	54,599	51,511	6.0	3,088
自動車取得税交付金	134,649	144,613	△6.9	△9,964
地方特例交付金	93,546	83,941	11.4	9,605
地方交付税	6,572,789	6,165,569	6.6	407,220
交通安全対策特別交付金	14,816	14,816	0.0	0
分担金及び負担金	193,502	203,026	△4.7	△9,524
使用料及び手数料	345,795	333,177	3.8	12,618
国庫支出金	1,958,775	1,722,514	13.7	236,261
県支出金	1,157,581	840,464	37.7	317,117
財産収入	172,328	159,758	7.9	12,570
寄附金	2,616	4,255	△38.5	△1,639
繰入金	56,771	729,613	△92.2	△672,842
繰越金	300,000	300,000	0.0	0
諸収入	352,647	335,049	5.3	17,598
市債	2,924,700	3,254,200	△10.1	△329,500
歳入合計	23,580,000	23,593,000	△0.1	△13,000

表3 平成20年度白河市一般会計当初予算内訳表 (単位:千円/%)

2．歳出（目的別）

款	H20年度	H19年度	対前年度比	比較増減
議会費	282,376	291,579	△3.2	△9,203
総務費	3,988,911	3,903,060	2.2	85,851
民生費	5,565,426	4,938,830	12.7	626,596
衛生費	1,411,626	1,740,745	△18.9	△329,119
労働費	40,653	41,212	△1.4	△ 559
農林水産業費	1,255,437	1,209,189	3.8	46,248
商工費	588,984	584,659	0.7	4,325
土木費	2,787,093	2,411,811	15.6	375,282
消防費	902,823	870,227	3.8	32,596
教育費	2,851,118	3,528,969	△19.2	△677,851
災害復旧費	4	4	0.0	0
公債費	3,855,549	4,022,715	△4.2	△167,166
予備費	50,000	50,000	0.0	0
合計	23,580,000	23,593,000	△0.1	△13,000

表4 平成20年度 重点戦略プラン(重点施策)の主な事業 (単位:千円)

1．白河の活力を支える基盤をつくる

	担当部	事業名	予算額	備考
新	産業部	産業支援センター設置事業	5,137	地場産業及び誘致企業を支援するため、白河産業支援センターを設置する。
新	産業部	未来につなぐ農業会議交付金	500	農業の現状、課題、方向性などを総合的に議論する場を設置し、農業の活性化に向けた調査研究を行う。
新	産業部	農産物ブランド化・販売促進事業	763	農産物のブランド化や地産地消の推進、白河米等販売促進に向けた調査研究を行う。
新	産業部	元気集落等応援事業	1,000	地域農業を維持するため、担い手の育成や土地利用等の方向性を地域自ら調査研究する取り組みを支援する。
新	産業部	農地・水・環境保全向上対策営農活動支援事業交付金	624	農地・水・環境保全向上対策事業活動組織で、化学肥料、化学合成農薬を低減する取り組みを行っている組織に対し助成する。
	産業部	商業まちづくり基本構想策定事業	2,300	［継続］
	産業部	白河市中心市街地活性化計画策定事業	123	［継続］
	産業部	企業立地奨励金	36,140	［継続］
新	産業部	戦略的産地づくり総合支援事業補助金	8,800	花木や野菜等の生産振興のため、設備の整備した農家に対して助成する。
新	産業部	強い農業づくり交付金事業補助金	77,609	農業振興のため農産物直売所・加工施設の整備した組織に対して助成する。
	産業部	ふるさと農道緊急整備事業	29,700	［継続］借宿地区、下小屋地区
	産業部	土地改良関係事業	28,626	［継続］県で実施している皮籠地区ため池、五箇堰、金山地区ふるさと農道、東沢上ノ池ため池、芹沢2期地区農道の整備に対して負担金を支出する。(県営事業負担金)
	建設部	白河中央インターチェンジ整備事業	650,000	［継続］平成20年度内の社会実験を目指し、インターチェンジの整備を行う。
新	建設部	まちづくり交付金事業	73,000	新図書館建設に合わせ、中心市街地の道路整備等を行う。
新	建設部	白河駅白坂線整備事業	2,500	県が実施している街路「白河駅白坂線」の整備に対して市の負担分を支出する。(県営街路事業負担金)
	教育委員会	図書館建設事業	25	［継続］
	教育委員会	図書館建設に伴う図書整備事業	10,315	［継続］

2．白河の将来を担う人を育てる

	担当部	事業名	予算額	備考
新	教育委員会	公立幼稚園預かり保育事業	6,317	旧白河市内の公立幼稚園5園で預かり保育を実施する。
拡充	保健福祉部	子育て支援 つどいの広場事業	4,218	［継続 拡充］3歳までの乳幼児を持つ親と子供が気軽に集い、交流を図り、育児相談等の場を設置することにより、子育て支援の充実を図る。平成20年度はおひさまひろばの開催を週4日から5日に拡大する。
新	保健福祉部	子育てネットワーク育成事業	100	各地域の子育てサークル、放課後児童クラブ、幼稚園預かり保育等の子育てスタッフに対し、子育てサービスの機能向上と相談業務を行い、関係者の相互連携を図ることにより、子育て支援の充実を図る。
新	保健福祉部	次世代育成支援行動計画策定事業	900	将来のまちづくりを担う次世代の健全な育成を目的に、平成22年度からの5年間の次世代育成支援行動計画を策定する。
拡充	保健福祉部	妊婦健康診査事業	18,662	［継続 拡充］健康診査を行う妊婦に対して、健康診査費用を助成する。また、平成20年度から風疹抗体検査及びHCV(C型肝炎)抗体検査を追加し健康診査の充実を図る。
新	保健福祉部	妊婦健康診査費用助成金	438	里帰り等で、県外で妊婦健康診査を受診した妊婦に対して健康診査費用を助成する。
新	保健福祉部	予防接種（麻しん風しん）事業 中学1年生・高校3年生分	10,397	小学校2年生以上は、予防接種を1度しか接種していないことから、麻しん排除計画に基づき平成20年度から5ヵ年で中学1年生、高校3年生の予防接種を実施する。
拡充	教育委員会	奨学資金等貸付金	45,140	［継続 拡充］平成20年度から貸付金を増額し、奨学資金の充実を図る。
拡充	教育委員会	特別支援教育推進事業	9,989	［継続 拡充］通常学級に在籍する障がい児等の支援のため特別支援員を配置する。なお、平成20年度は、2名増員する。
新	教育委員会	教員パワーアップ推進事業	200	教師を対象に指導方法等の講演会を開催し、児童生徒の学力向上を目指す。
新	教育委員会	小学校耐震診断調査事業	6,792	白河第一小学校で耐震診断を実施する。
新	教育委員会	自動体外式除細動器設置事業	494	市内全中学校に設置
	教育委員会	放課後子ども教室推進事業	1,594	［継続 拡充］放課後における子どもたちの安全や健やかな居場所づくりを推進するため、放課後子ども教室を実施する。小野田小「おのだなかよし教室」に加えて、平成20年度より白河第三小「土曜教室」・信夫第二小「すずめの学校」を実施する。
	保健福祉部	放課後児童健全育成事業	60,096	［継続］全小学校区で、放課後児童クラブを実施することにより、児童の健全育成を図る。
	保健福祉部	こんにちは赤ちゃん事業	1,124	［継続］生後4ヶ月までの乳児がいる家庭を訪問し、子育て相談等を実施する。
	教育委員会	学校基礎学力向上推進事業	9,813	［継続］児童生徒の基礎学力の実態をより一層的確に把握するとともに、教員の指導力の向上及び学習指導法の向上を図る。
新	保健福祉部	保育園空調設備設置事業	2,000	保育園の0歳児教室及び調理室に冷房装置を設置し、施設の充実を図る。
	保健福祉部	たいしん保育園建設事業	150,000	［継続］平成21年度開園に向け園舎建設を行う。
	教育委員会	白河第二小学校建設事業	30,840	［継続］基本設計
	教育委員会	白河南部中学校建設事業	434,615	［継続］
	教育委員会	白河南部中学校備品購入事業	6,000	［継続］

3．自然、歴史・文化を活かしたふるさとづくり

	担当部	事業名	予算額	備考
新	企画政策部	松平定信公生誕250年 戊辰戦争140年記念事業	801	松平定信公生誕250年・戊辰戦争140年の年に、定信公が残した様々な業績と戊辰戦争の意義や歴史を再認識し、市及び各団体等が実施する歴史的な記念事業等の総合的な調整を図り、白河市の歴史・文化等を内外に向け発信する。
新	教育委員会	企画展「生誕250年松平定信展(仮称)」開催事業	2,789	平成20年度は白河藩主松平定信の生誕250年となるため、定信に関する資料を紹介する。
新	教育委員会	しらかわ民俗芸能支援事業	350	各地域に伝わる伝統行事等の育成保存を図る。
新	教育委員会	しらかわ歴史と文化の案内板設置事業	450	文化財の説明看板を設置する。
新	産業部	南湖公園駐車場設置事業	774	南湖公園の隣接地に観光バスの駐車場を設置する。
新	産業部	（仮称）「しらかわ食と職の祭典」開催事業	1,800	街なかでしらかわの食を中心に飲食業者、各種産業界との協働によりイベントを開催する。
新	建設部	南湖生き物図鑑作成	300	南湖公園の湖内及びその周辺の約300種類の生物の図鑑を作成する。
新	建設部	老舗通り整備事業（身近なまちづくり支援街路事業）	30,000	袋町と大工町の古い街並みに合わせ、街路を整備する。
	産業部	森林居住環境整備事業	51,300	［継続］菅生舘地区を南湖「市民の森」として環境整備を行う。

4．いきいきと輝く地域をともにつくる

	担当部	事業名	予算額	備考
新	企画政策部	地域づくり活性化支援事業補助金	2,000	地域の特性を活かした自発的な取り組みで、独自性のある事業に対して支援を行うことにより、地域活力の向上を図る。
新	教育委員会	第20回全国生涯学習フェスティバル開催事業	4,000	第20回全国生涯学習フェスティバルが県内各地を会場として開催されるため、県実行委員会及び市内で開催される各種事業に係る市実行委員会へ対して負担金を交付する。
新	教育委員会	女性のキャリア形成支援事業	313	女性の社会参画を促進するため、意欲的に活躍する女性の人材育成を図る。
新	保健福祉部	白河市老人クラブ活動特別事業補助金	400	市民がともに支え合う豊かな福祉のまちづくりを目指すため、老人クラブが実施する高齢者の生きがいと健康づくり、高齢者の介護予防などの社会貢献事業に対し助成する。
新	市民部	消防団統合事業	7,208	消防団の統合に伴い、消防団員用刺子を整備する。
新	企画政策部	地上デジタル放送受信状況調査事業	800	2011年デジタル放送完全移行に伴い、デジタル放送電波の受信状況を調査する。
新	保健福祉部	自立支援対策事業	960	視覚障がい者の公共施設の利用を促進するため、拡大読書器、活字文字読上装置を設置する。
拡充	企画政策部	地域協議会運営費	1,089	［継続 拡充］各地域協議会の運営費。平成20年度は、各地域協議会で視察研修を予定。
	企画政策部	循環バス運行事業	14,269	［継続］公共施設や駅、中心市街地、住宅団地等を結ぶ交通アクセスを確保するため市内循環バスを運行する。
	企画政策部	市民協働推進事業補助金	1,200	［継続］市民協働を推進するため、自発的に公共・公益性のある活動を行う団体に対して活動費用を助成する。
	市民部	集会所整備事業	26,044	［継続］集会所の改築及び改修
	産業部	地域住民活動支援施設建設事業	30,246	［継続］山村振興計画に基づき、大信・隈戸上小屋地区の集会施設を改築する。
	市民部	消防施設整備事業	26,531	［継続］屯所、消防自動車、小型動力ポンプの整備
新	市民部	防災行政無線・親局設備更新事業	29,600	本庁舎固定親局操作卓の更新を行う。
新	教育委員会	武道館改修事業	23,700	老朽化した屋根等を改修する。